令和８年度
二戸市立福岡中学校
学校だより
第１０号

永遠の躍進

発行日　R8．9．30
発行者　校長　中野　善文
二戸市福岡字下川又２２－１
TEL　２３－３３２５

学 校 教 育 目 標

意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】

規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】

剛健で、実践力のある生徒【実践力】

粘り強く挑み続けた新人戦

９月 12・13 日に開催された二戸地区新人大会で、どの部もどの生徒も粘り強く最後まで戦い抜きました。逆境に立たされたとき、生徒たちは互いに声をかけ、励まし合いながら、決して下を向くことなく戦う姿勢はとても素晴らしかったです。



1位　男子テニス部・女子：柔道部・剣道部

2位　野球部・サッカー部・男子：バスケ部・バレー部
男子柔道部・女子テニス部

3位　男子：卓球部・剣道部・女子：バスケ部・バレー部

＜個人の部＞

１位　髙橋力、浪岡柚音（卓球）、栗原春花、小笠原新夏、向久保漣、大橋梨乃（柔道）
２位　奥海翔/村川匠海（テニス）、荒木田珠唯（剣道）、三浦詩乃（卓球）
３位　姉帯慶士/遠藤偲冬、佐久間雅人/太田冬真、新井葵衣/横濱颯胡（テニス）
　　清水心深、田口依奈（剣道）、堀野結愛（卓球）

今年は、３年生の活躍が長く続いたために、練習期間がやや短かったことと、試合の出場経験が浅かったこともハンデとして挙げられます。新人戦で掲げた目標、例えば「優勝」「県大会出場」などありましたが、改めて来年の中総体に向けての目標設定を皆で考え、新たなスタートを切ってほしいと思います。

１・２ 年生の皆さんには、チーム全体がまとまって真面目に取り組む才能があります。この才能は、地道に練習を積み重ねることで大きな花を咲かせます。９か月先の中総体をどのように考え、どのように取り組むか、すでに次の戦いは始まっています。皆さんの「永遠の躍進」を期待しています。

全日本合唱コンクール

８月３０日（日）にトーサイクラシックホールで開催された「全日本合唱コンクール」に参加した特設合唱部の「未来へ」は、詩人・谷川俊太郎氏が詩に込めた「『今』は過去の命や時間のつながりの上にあり、未来は与えられるものではなく『自分自身が未来そのものである』」というメッセージを中学生らしいとても素直な歌声で、曲想を見事に表現しました。部員が増えれば、更なる活躍が期待されます。



「わたしの主張」「英語弁論暗唱」

日頃の学習の成果を発表する「わたしの主張」に３年・沼井爽一郎さんが出場しました。

「英語弁論・暗唱コンクール」には、３年・立花美結さん、古舘ゆりなさん、２年・近藤美玖さんが出場しました。

４名とも、自分の考えや課題文を聞き手に伝わるように表現力豊かに発表しました。自分の考えを、目的や相手を意識して表現する力こそ、今求められている能力の一つです。



二戸のために今できること ＆ 未来を考え提案します

地域の祭りの担い手不足が、日本各地で問題となっています。今年の二戸まつりは、新人戦と別日になったことから全校生徒に参加を呼びかけたところ、１００人以上の申込があり、各方面から感謝の声が寄せられました。残念ながら２日目は人数の制約があり３年生に絞らせていただきましたが、来年も多くの中学生が参加することを願っています。

地域芸能、太鼓や笛等の町内会で参加した生徒は、これからの担い手として、伝統を受け継ぎ新たな取組へと発展させてほしいと思います。







「未来デザインワークショップ」～10 年後 20 年後の二戸の未来を～

地域の課題は、祭りだけではありません。少子高齢化と人口減少の影響は大きく、１０年後２０年後の二戸の未来は明るいとは言えません。現在二戸市では、これからの市政を考える「総合計画」の策定に取り組んでいます。会議において、様々な有識者の貴重な意見が述べられていますが、将来を担う中学生の声が必要です。そこで、毎年「総合的な学習の時間」に「二戸市」について探求的な学習をしている３年生の考えを反映させてはどうかと、二戸市総合政策課の方々と相談しワークショップ型の学習会を開きました。生徒は、二戸の長所と短所を挙げながら、将来の二戸についての考えを広げました。これからもっと深掘りし、自分たちが考える未来の二戸について提案する予定です。中学生の柔軟で豊かな発想が、二戸を変えてくれることを期待しています。







★岩手県退職校長会二戸大会★

岩手県の校長先生で退職された方々の研修会が、今年は二戸で開催されました。二戸地区を代表して、福岡中学校特設合唱部と応援団、二戸 Jr.マーチングバンドが出演し、素敵な合唱と演奏、そして熱きエールにより会場を大いに盛り上げました。



最後に、岩手の教育にご尽力された校長先生方への感謝とこれからの岩手・二戸の発展を願ってのエールは、会場いっぱいに響き渡り、参加された皆様に元気を贈ることができました。「二戸に、岩手に福岡中あり」を示す大会だったと思います。出演機会をいただきました二戸地区退職校長会様に感謝を申し上げます。

◎安心して生活・学習ができる学校に◎

×「たとえ故意ではなくても・・・」×

残念ながら、本校でのいじめ問題・SNS 問題は、いまだに起きています。全校朝会で、故意ではなくてもその行為が相手の心身に苦痛を与える行為はいじめにあたることを再度確認するとともに、「学級で大声を発したり、目くばせをしたり、ひそひそ話など、人が嫌がる行為をしていませんか」と生徒に投げかけました。いじめを許さない風土を築き、全校生徒が安心できる学校生活を生徒・職員・保護者が力を合わせて取り組まなければなくなりません。ご協力をお願いします。

いじめ見逃しま宣言
①いじめを許さない
②それぞれの違いを理解
③良さを見つけ肯定する

「同窓会のご厚意に感謝」

猛暑の夏が毎年続いています。エアコンのない特別教室での学習が困難でしたが、同窓会のご厚意によりスポットエアコン２台を寄付していただきました。心より御礼を申し上げます。